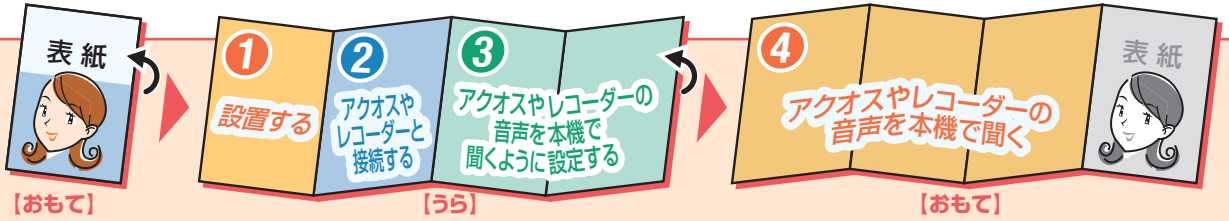
1ビットシアターラックシステム

形名

エイ　エヌ　　エイ　シー エックス

AN-ACX2

かんたん!!ガイド掲載内容

本書は、設置およびアクオスに連動して動作するファミリンク機能を使うための接続・設定・操作方法をまとめたガイドです。

ファミリンク機能*1とは…

- **本機と HDMI CEC (Consumer Electronics Control)対応の当社製アクオスやデジタルハイビジョンレコーダー、ブルーレイディスクプレーヤーなどの機器を接続することで、これらの機器が相互に連携し動作する機能です。**
- **アクオスのリモコン(またはハイビジョンレコーダーのファミリンク対応リモコン)をアクオスに向けて操作することにより、アクオスの動作に連動して本機の電源「入 / 切」や音量調整、消音、音声切換などを行うことができます。**

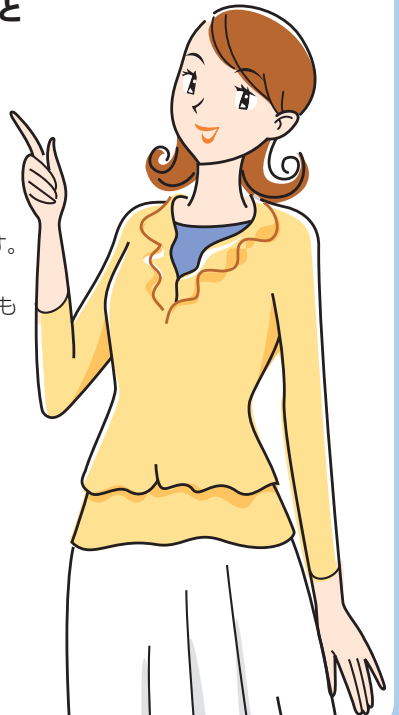
ただし、アクオスのファミリンク機能選択で、「AQUOSオーディオで聞く」*2 モードを選んでいない場合は、これらの機能は働きません。(本機の電源「切」は、設定に関係なく連動します。)

*1 製品によっては、ファミリンク機能の名称ではなく、HDMIコントロール機能という名称を使用しているものもあります。(下表のタイプBの製品)

*2 製品によっては、「AQUOSオーディオで聞く」ではなく、「AQUOSサラウンドで聞く」という名称を使用しているものもあります。(下表のタイプBの製品)

また、新製品など下表に該当しないファミリンク対応製品と組み合わせてご使用の場合は、操作方法や表示内容が本書に記載されている内容と異なる場合があります。

ファミリンクに対応している当社製製品(2007年7月現在)

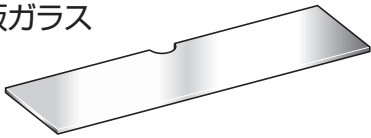
アクオス	タイプA	LC-52GX3W、LC-52GX4W、LC-46GX3W、LC-46GX4W、LC-42GX3W、LC-42GX4W、LC-37GX3W、LC-37GX4W、LC-32GH3、LC-32GH4、LC-26GH3、LC-26GH4
	タイプB	LC-65RX1W、LC-57RX1W、LC-52RX1W、LC-52GX1W、LC-52GX2W、LC-46RX1W、LC-46GX1W、LC-46GX2W、LC-42RX1W、LC-42GX1W、LC-42GX2W、LC-37GS10、LC-37GS20、LC-37GX1W、LC-37GX2W、LC-37GH1、LC-37GH2、LC-32GS10、LC-32GS20、LC-32GH1、LC-32GH2、LC-32DS1、LC-32D10、LC-26D10、LC-20D10
デジタルハイビジョンレコーダー		DV-ACW80、DV-ACW75、DV-ACW72、DV-ACW60、DV-ACW55、DV-ACW52、DV-ACW38、DV-AC75、DV-AC72、DV-AC55、DV-AC52、DV-AC34、DV-AC32、DV-ACV32
ブルーレイディスクプレーヤー		BD-HP1

故障かな?と思ったら…

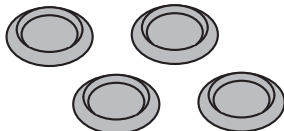
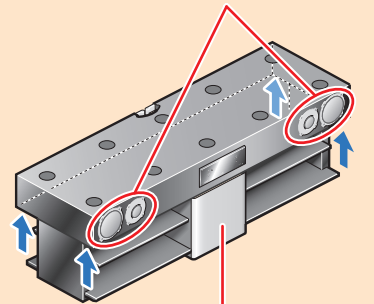
詳細は取扱説明書をご覧ください。

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

Printed in Malaysia
TINSJA193WJZZ
07P05-MA-NM

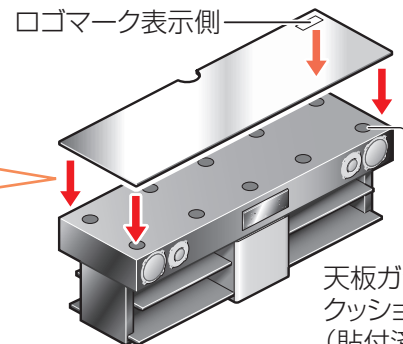
1 設置する

付属品

天板ガラス

キャスター受皿

「持ち運びする」ときは…
•本機は非常に重いので、持ち運びなどの作業は必ず2人以上で行ってください。
•前面のスピーカーネット部およびサブウーハーネット部を強く押したり、触らないようにしてください。
持ち運びするときは、天板部下側の⬆マークの部分を持ってください。
•床などにキズをつけないよう十分に気をつけてください。

1.天板ガラスを載せる

天板耐荷重: 約80kg

•天板ガラスは固定されません。
•天板ガラスを載せたあと、本機を移動するときは傾けないでください。
ガラスが落下してけがの原因になることがあります。

お知らせ
•本機には、キャスターがついています。

2.本機を設置する

作業スペースを十分確保のうえ、本機を設置してください。

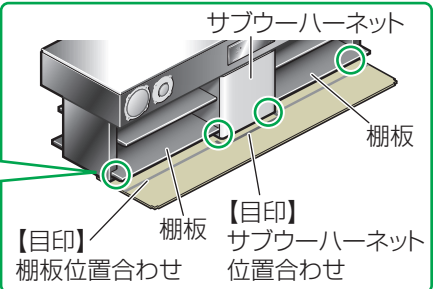
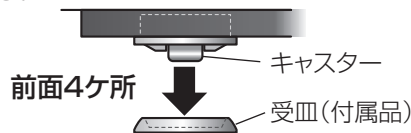
①天板ガラスの梱包箱をミシン目（切り離し部）に沿って切り離す。

②本機を設置したい場所にキャスター受皿設置用シートを敷く。

③キャスター受皿をキャスター受皿設置用シートの指定場所に置く。

④本機の左右両側を2人で持ち上げて、前面側のキャスターがキャスター受皿に収まるように、本機を設置する。

⑤キャスター受皿設置用シートを抜き取る。

キャスター受皿に本機を載せ設置する
棚板の前側およびサブウーハーネットの前側と目印を合わせて、本機を設置する。

3.テレビやレコーダーなどを設置する

本機にテレビを設置する際は本機の中央に載せ、安全のためテレビの転倒防止策の実施をお願いします。
詳しくは別冊の取扱説明書（16ページ）をご覧ください。

お知らせ

本機を壁に寄せて設置する場合には、あらかじめ以下の作業を行ってください。
1. テレビやレコーダーなどと接続するケーブル類を本機に接続しておいてください。
2. テレビやレコーダーなどを設置するために必要なケーブル類や転倒防止用のひもなどを配置しておいてください。
3. キャスター受皿設置用シートは、壁に当てて敷いてください。

2 ファミリンク機能を使うために アクオスやレコーダーと接続する

接続するときは、それぞれの機器の電源コードを抜いてから行ってください。
また、それぞれの機器の取扱説明書もよくご覧ください。

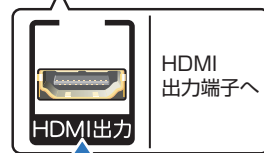
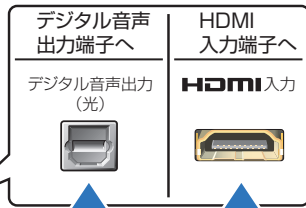
・HDMIケーブルや光デジタル音声ケーブルを使用する前に、**保護キャップを取り外し**接続してください。

アクオス
（HDMI CEC対応）

デジタルハイビジョンレコーダー
（HDMI CEC対応）

デジタル音声出力端子へ
デジタル音声出力（光）

HDMI入力端子へ
HDMI入力

HDMI出力
HDMI出力端子へ

光デジタル音声ケーブル
付属品㋑

アクオスの音声を本機で聞くための接続
ファミリンクのための接続

HDMIケーブル
付属品㋐

コントロール信号およびレコーダーの映像をアクオスで見たり、音声を聞いたりするための接続
ファミリンクのための接続

HDMIケーブル
（約1～1.5mの市販のHDMI認証品ケーブルをお使いください。）

コントロール信号およびレコーダーの音声を本機やアクオスで聞き、映像をアクオスで見るための接続
ファミリンクのための接続

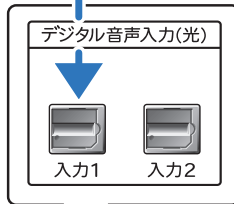
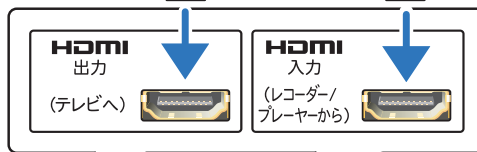
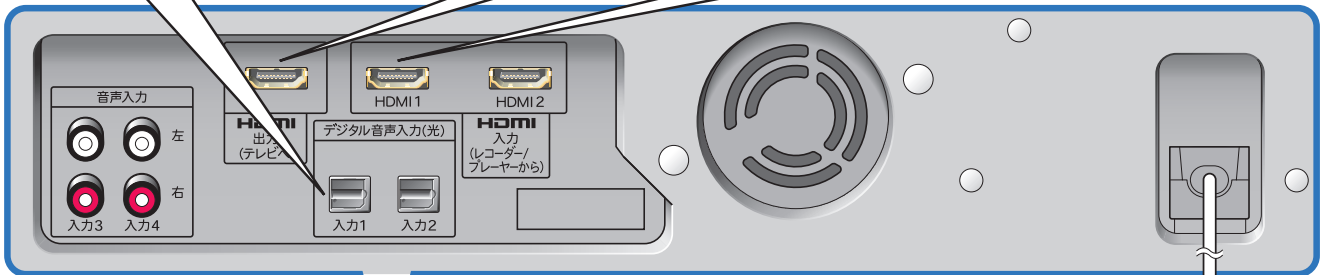
両方接続する

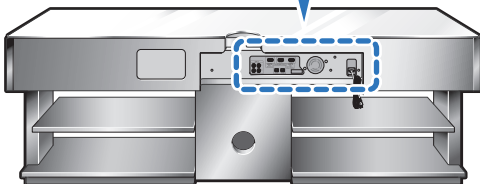
入力1端子へ
デジタル音声入力(光)
入力1 入力2

HDMI出力端子へ
HDMI 出力（テレビへ）

HDMI入力端子へ
HDMI 入力（レコーダー/プレーヤーから）

本機背面アンプ部

音声入力 左 右 入力3 入力4
HDMI 出力（テレビへ）
HDMI1 HDMI2
デジタル音声入力(光) 入力1 入力2
HDMI 入力（レコーダー/プレーヤーから）

電源コード

本機（背面）

・すべての接続が終ってそれぞれの機器の電源プラグを差し込むときは、テレビの電源プラグを最後に差し込んでください。
・HDMIケーブルの抜き差しや接続方法を変えた場合は、全ての機器の電源を入れた状態でテレビの電源を入れ直してください。

3 ファミリンク機能を使うために
アクオスやレコーダーの音声を本機で聞くように設定する

（アクオスのリモコンを使います）

アクオスに向けて操作します。

アクオスのリモコン（例）

・アクオスのリモコンは本機の付属品ではありません。
・アクオスのリモコンは機種によって仕様が異なります。

デジタル放送のテレビ番組ジャンル情報に合わせて、本機のサウンドモードが自動で切り換わるように設定する ジャンル連動設定

• ジャンル情報の詳細につきましては、おもて面をご覧ください。

1 メニュー を押す

• メニュー画面が表示されます。

2 で「機能切換」－「ファミリンク設定」を選び、決定 を押す

アクオスの画面例

省エネ設定	本体設定	機能切換	デジタル設定

ファミリンク設定	
3次元ノイズリダクション	[弱]
MPEGノイズリダクション	[しない]
入力2端子設定	[入力]
ヘッドホン設定	[モード1]

3 で「ジャンル連動設定」を選び、決定 を押す

アクオスの画面例

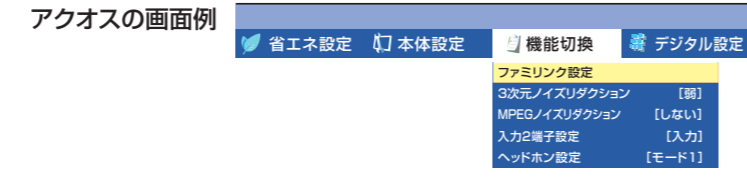
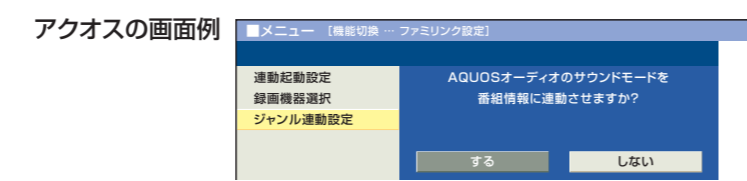
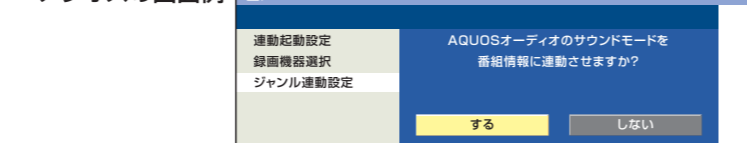
■メニュー　[機能切換 … ファミリンク設定]
連動起動設定
録画機器選択
ジャンル連動設定
AQUOSオーディオのサウンドモードを番組情報に連動させますか?
する　しない

4 で「する」を選び、決定 を押す

アクオスの画面例

■メニュー　[機能切換 … ファミリンク設定]
連動起動設定
録画機器選択
ジャンル連動設定
AQUOSオーディオのサウンドモードを番組情報に連動させますか?
する　しない

本機の表示部

ジャンル オート

5 メニュー を押す

• メニュー画面が消えます。

ジャンル連動設定を解除するには…

上記の手順4で「しない」を選び、決定 を押します。

デジタル放送のサラウンド番組を迫力ある音声で聞けるように設定する

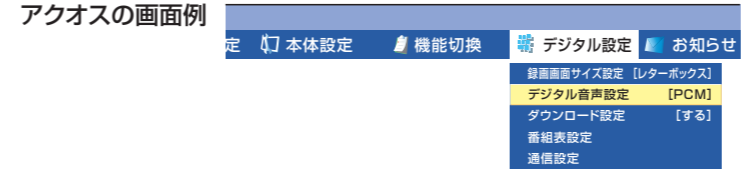
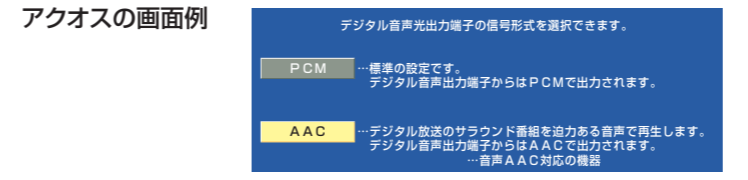
1 メニュー を押す

• メニュー画面が表示されます。

2 で「デジタル設定」－「デジタル音声設定」を選び、決定 を押す

アクオスの画面例

3 で「AAC」を選び、

 を押す

アクオスの画面例

4 メニュー を押す

• メニュー画面が消えます。

お知らせ

「PCM」に設定した状態では…

・音声多重放送の受信中に、アクオスのリモコンでアクオスに向けて音声切換の操作をしたとき、アクオスの画面には「主」や「副」の切換表示がされて、本機で聞いている音声も同時に切り換わりますが、本機には何の切換表示もされません。
このとき、本機で同時に切換表示をさせるには「AAC」に設定してください。

アクオスやレコーダーの音声を本機で聞くように設定する

タイプBのアクオスをお使いの場合は、取扱説明書35ページの説明に従って設定してください。

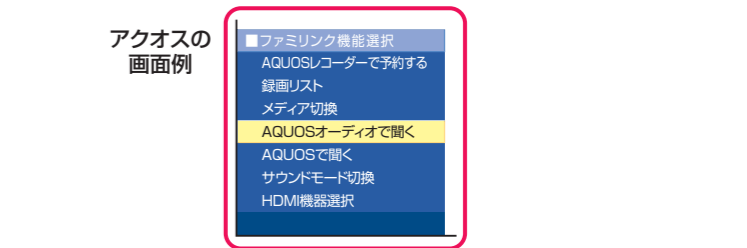
1 電源 を押す

2 リモコンフタ内の 機能選択 を押す

• ファミリンク機能選択画面が表示されます。

3 で「AQUOSオーディオで聞く」を選び、

 を押す

アクオスの画面例

・再度、アクオスで音声を聞く場合は「AQUOSで聞く」を選んで、[決定]を押してください。

4 リモコンフタ内の 機能選択 を押す

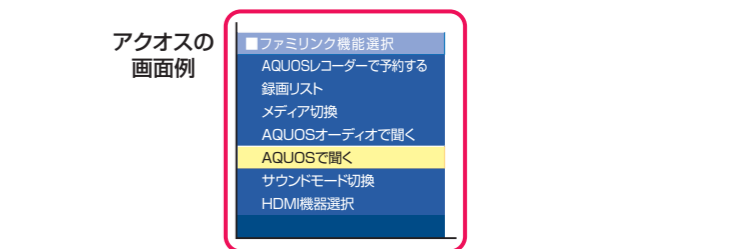
• ファミリンク機能選択画面が消えます。
• 画面が消えているときに押すと、画面が表示されますので、もう一度押して画面を消してください。

・ファミリンク動作時（「AQUOSオーディオで聞く」モードの時）は、アクオスと本機の両方から同時に音を出すことはできません。

アクオスから音声を聞くように戻すには…

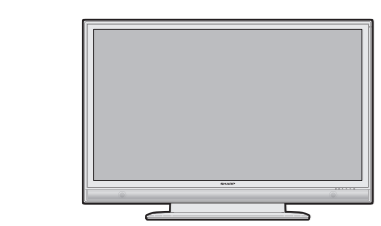
上記の手順3で「AQUOSで聞く」を選び、

 を押します。

アクオスの画面例

・再度、本機で音声を聞く場合は「AQUOSオーディオで聞く」を選んで、[決定]を押してください。

・本機は消音モード状態になります。

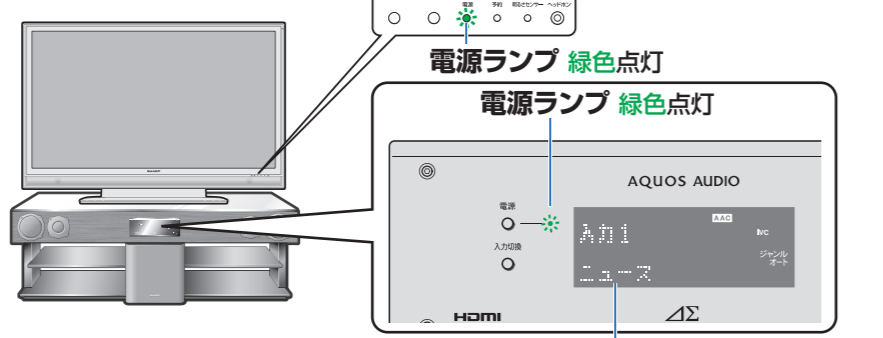
4 ファミリンク機能を使って

アクオスやレコーダーの音声を本機で聞く （アクオスのリモコンを使います）

・アクオスのリモコンは本機の付属品ではありません。
・アクオスのリモコンは機種によって仕様が異なります。

本機から音声がでるように、アクオスを設定してください。
（設定方法については、うら面❸の「アクオスやレコーダーの音声を本機で聞くように設定する」をご覧ください。）

アクオスの音声を本機で聞く

1 電源 を押す

• アクオスに連動して本機の電源が自動で入ります。
• 本機の入力切換が自動で「入力1」になります。
• デジタル放送などのジャンル情報があるテレビ番組を本機で聞いているとき、番組内容に合ったサウンドモードに自動的に切り換わります。
（うら面❸の「ジャンル連動設定」を「する」に設定している場合）

2 音量 を押して、音量を調整する

大きくなる
小さくなる

• アクオスと本機に音量レベルが表示されます。

• 入力2〜4に接続した他の機器の音声を聞きたいときは、本機の「入力切換」ボタンで聞きたい機器の入力を選んでください。
本機の電源「入/切」や音声調整、消音などはアクオスに連動し操作できます。
• 他の機器の音声を聞いていた状態で電源を切り、アクオスの電源を入れるとアクオスに連動し入力が切り換わります。
• HDMI1やHDMI2に接続したファミリンク対応レコーダーを再生すると、本機とアクオスの入力がレコーダー側に自動で切り換わります。
（録画リストやスタートメニュー、番組表などの操作でも自動で切り換わります。）
• 本機にファミリンク対応レコーダーを2台接続している場合、後から再生したレコーダーに自動で切り換わります。
• 本機のHDMI1とHDMI2の両方に接続したファミリンク対応レコーダーをアクオスのリモコンを使って切り換えるには、アクオスのファミリンク機能選択メニューの「HDMI機器選択」を選んで、「決定」を押してください。「決定」を押すたびに、接続されている機器を順次切り換えていきます。

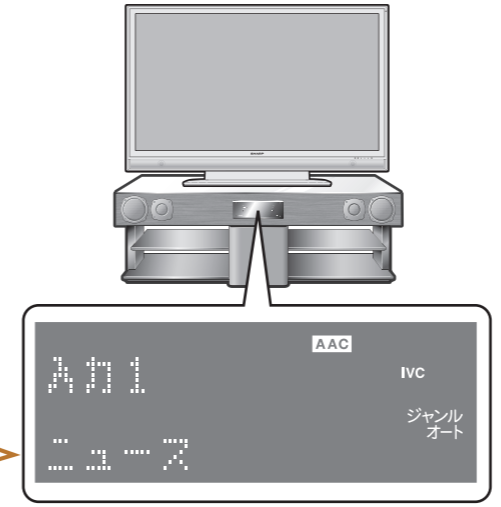
聞き終えたら

電源 を押して、電源を切る

• アクオスに連動して本機の電源も自動で切れます。

デジタル放送のテレビ番組ジャンル情報

デジタル放送などのジャンル情報があるテレビ番組を本機で聞いているとき、番組内容に合ったサウンドモードに自動的に切り換わります。
（設定方法については、うら面❸の「ジャンル連動設定」をご覧ください。）

ジャンル情報がある番組（デジタル放送など）		
ジャンル情報（電子番組表）	放送の信号	サウンドモード
情報／ワイドショー／ドラマ／バラエティ／ドキュメンタリー／趣味／教育／福祉	ステレオ／マルチチャンネル	スタンダード
映画	ステレオ／マルチチャンネル	シネマ
ニュース／報道	ステレオ／マルチチャンネル	ニュース
スポーツ	ステレオ／マルチチャンネル	スポーツ
音楽／劇場／公演	ステレオ／マルチチャンネル	ミュージック
アニメ／特撮	ステレオ	スタンダード
	マルチチャンネル	シネマ
ジャンル情報が認識できない場合		
地上アナログ放送やDVDソフトなど	ステレオの場合は、ワイド感拡張、マルチチャンネルの場合は、ドルビーバーチャルスピーカーに設定されています。お好みのサウンドモードでお聞きになりたいときは、手動で切り換えてください。	

サウンドモードを手動で切り換えるには…

アクオスのリモコン(例)

1 リモコンフタ内の 機能選択 を押す

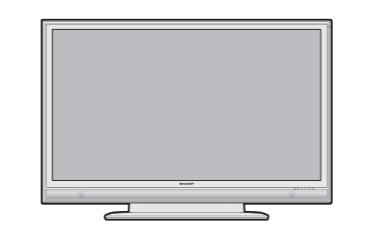
• ファミリンク機能選択画面が表示されます。

アクオスの画面例
- ファミリンク機能選択
- AQUOSレコーダーで予約する
- 録画リスト
- メディア切換
- AQUOSオーディオで聞く
- AQUOSで聞く
- サウンドモード切換
- HDMI機器選択

2 で「サウンドモード切換」を選び、決定 を押す

• 決定 を押すたびに次の順に切り換わります。

スタンダード→シネマ→ニュース→ミュージック→ジャズ
↑
ナイト←スポーツ←ライブ←カヨウキョク←ロック←クラシック

3 リモコンフタ内の 機能選択 を押す

• ファミリンク機能選択画面が消えます。

アクオスのリモコン(例)

一時的に音を消すには（消音モード）

消音 を押す

消音モードを解除するには
• もう一度、消音 を押す　または 音量 を押す。

• アクオスと本機の両方から音を出したい場合は…
• アクオスから音が出ている状態で、本機のリモコンを本機に向けて「消音」ボタンを押してください。
一時的に本機の消音モード状態が解除され、アクオスと本機の両方から音が出ます。

音声多重放送の音声を切り換えるには

リモコンフタ内の 音声切換 を押す

• 音声切換 を押すたびに次の順に切り換わります。

主（主音声）→ 副（副音声）→ 主／副（主音声＋副音声）→ 主（主音声）

レコーダーの音声多重放送を聞くときは…
• レコーダーのリモコンをレコーダーに向けて「音声切換」の操作をしてください。
レコーダーのデジタル音声出力の設定が「AAC」のときは、切り換わらないことがあります。
その場合は、「PCM」に設定してください。
• 音声出力設定が「AAC」の場合は、本機のリモコンを本機に向けて「音声切換」の操作をしても同様に切り換えできます。